



2021年8月13日

各位

会社名 株式会社ウィルズ  
代表者名 代表取締役社長 CEO 杉本 光生  
(コード番号：4482 東証マザーズ)  
問合せ先 専務取締役 CFO 蓮本 泰之  
(TEL 03-6435-8151)

## 社会・環境価値を定量評価する新たな ESG サービスに関する業務提携のお知らせ

株式会社ウィルズ(本社：東京都港区、代表取締役社長：杉本光生、以下「当社」)は、社会的インパクトの評価・研究から社会課題解決に取り組むベンチャー企業への投資、経営支援に実績のある株式会社ソーシャルインパクト・リサーチ(本社：東京都新宿区、代表取締役 熊澤 拓、以下「SIR」)と協業し、財務・非財務価値を「サステナビリティ価値」として定量評価する新たな ESG ソリューションサービスを提供することとなりましたので、お知らせいたします。

### 1. 業務提携の目的、及び背景

グローバルに社会・環境課題が顕在化し、企業活動に影響を及ぼすようになってきました。企業は、事業活動を通じた課題解決に取り組むことで企業価値を向上させ、資本市場は投資機会として社会・環境課題解決に取り組む企業に資金を投入するというインベストメントチェーンが構築され、サステナビリティ投資(※)は年々拡大し続けています。

一方、企業は社会・環境への取り組みを経営の重要課題に結び付け、その成果をいかにサステナビリティ価値として企業価値に統合し、資本市場に説得力のあるメッセージを伝えられるかが課題となっています。

当社は財務価値と非財務価値を統合的に語る統合ストーリーやグローバルな動きを見据えた ESG 開示支援に実績があります。今回の協業パートナーである SIR はインパクト加重会計をベースに財務・非財務リンクージモデルを確立し、データ解析によって ESG 取り組みを定量評価し、時価総額との相関性を分析します。両社の協業を通じて、上場企業の ESG データを解析、その上で ESG 重要指標を特定し、それらを資本市場と共有することで、企業価値向上に資するエンゲージメントの実現を図ります。

当社、及び SIR は、ソーシャル、グリーン、サステナブルをキーワードに、資本市場におけるサステナビリティ価値の顕在化に貢献してまいります。

※2000年における世界のサステナビリティ投資額は2018年比で15%増の35.3兆ドル(約3900兆円)、全運用資産に占める比率は18年比2.5ポイント上昇の35.9%。(出所：Global Sustainable Investment Alliance による「GLOBAL SUSTAINABLE INVESTMENT REVIEW 2020」より)

### 2. サービス内容について

- (1) ESG ダッシュボードによる社会・環境取り組みの業界ポジション把握
- (2) データ解析に基づく経営上のマテリアリティ特定支援
- (3) 財務・非財務リンクージモデルをベースとしたサステナビリティ価値の算定
- (4) 定量データをバックボーンとする統合ストーリーの構築支援

### 3. 今後の展開について

当社独自の IR 支援プラットフォーム「IR-navi」上で ESG ダッシュボードと ESG チェックシートを組み込んだ ESG スコアリングサービスを上場企業並びに機関投資家の双方に提供予定です。

#### 4. 当社連結業績に対する影響

本協業による当社連結業績に対する影響は軽微であります。尚、開示すべき事項が発生しましたら、速やかにお知らせ致します。

以上

#### 【添付資料】

プレスリリース：

社会・環境価値を定量評価する新たな ESG サービスに関する業務提携のお知らせ

各位

2021年8月13日  
株式会社ウィルズ

---

## 社会・環境価値を定量評価する新たな ESG サービスに関する業務提携のお知らせ

---

株式会社ウィルズ(本社：東京都港区、代表取締役社長：杉本光生、以下「当社」)は、社会的インパクトの評価・研究から社会課題解決に取り組むベンチャー企業への投資、経営支援に実績のある株式会社ソーシャルインパクト・リサーチ(本社：東京都新宿区、代表取締役 熊澤 拓、以下「SIR」)と協業し、財務・非財務価値を「サステナビリティ価値」として定量評価する新たな ESG ソリューションサービスを提供することとなりましたので、お知らせいたします。



### 1. 業務提携の目的、及び背景

グローバルに社会・環境課題が顕在化し、企業活動に影響を及ぼすようになってきました。企業は、事業活動を通じた課題解決に取り組むことで企業価値を向上させ、資本市場は投資機会として社会・環境課題解決に取り組む企業に資金を投入するというインベストメントチェーンが構築され、サステナビリティ投資(※)は年々拡大し続けています。

一方、企業は社会・環境への取り組みを経営の重要課題に結び付け、その成果をいかにサステナビリティ価値として企業価値に統合し、資本市場に説得力のあるメッセージを伝えられるかが課題となっています。

当社は財務価値と非財務価値を統合的に語る統合ストーリーやグローバルな動きを見据えた ESG 開示支援に実績があります。今回の協業パートナーである SIR はインパクト加重会計をベースに財務・非財務リンクージモデルを確立し、データ解析によって ESG 取り組みを定量評価し、時価総額との相関性を分析します。両社の協業を通じて、上場企業の ESG データを解析、その上で ESG 重要指標を特定し、それらを資本市場と共有することで、企業価値向上に資するエンゲージメントの実現を図ります。

当社、及び SIR は、ソーシャル、グリーン、サステナブルをキーワードに、資本市場におけるサステナビリティ価値の顕在化に貢献してまいります。

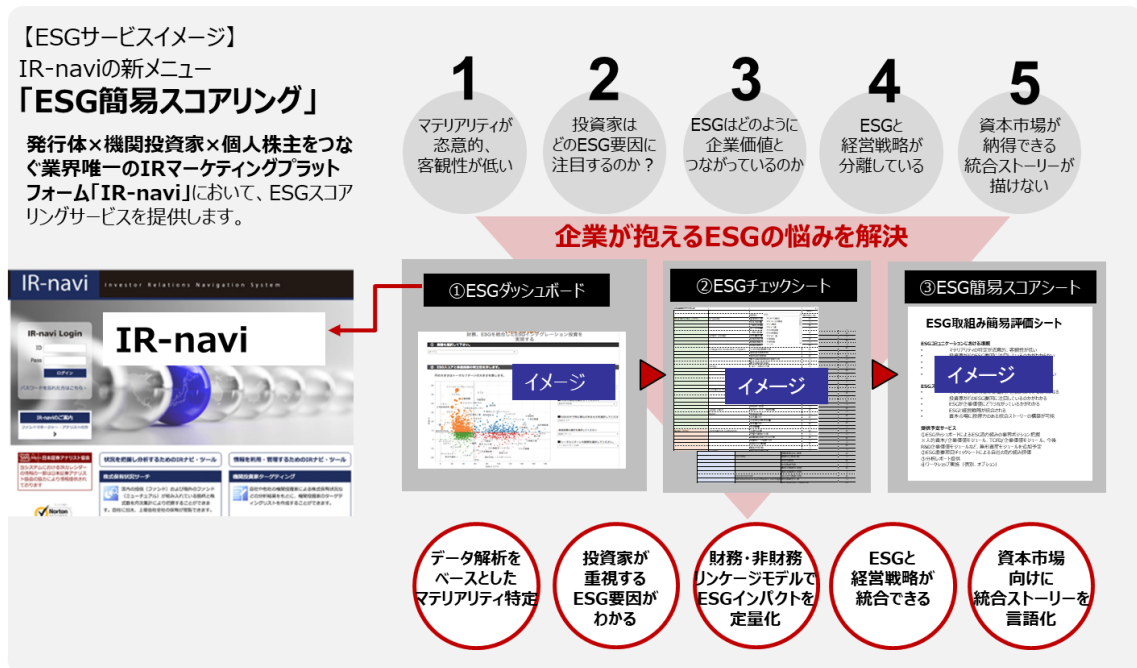
※2000年における世界のサステナビリティ投資額は2018年比で15%増の35.3兆ドル(約3900兆円)、全運用資産に占める比率は18年比2.5ポイント上昇の35.9%。(出所:Global Sustainable Investment Allianceによる「GLOBAL SUSTAINABLE INVESTMENT REVIEW 2020」より)

## 2. サービス内容について

- (1) ESGダッシュボードによる社会・環境取り組みの業界ポジション把握
- (2) データ解析に基づく経営上のマテリアリティ特定支援
- (3) 財務・非財務リンケージモデルをベースとしたサステナビリティ価値の算定
- (4) 定量データをバックボーンとする統合ストーリーの構築支援

## 3. 今後の展開について

当社独自のIR支援プラットフォーム「IR-navi」上でESGダッシュボードとESGチェックシートを組み込んだESGスコアリングサービスを上場企業並びに機関投資家の双方に提供予定です。



## 4. 当社連結業績に対する影響について

本業務提携契約締結による当社連結業績に与える影響は軽微であります。

#### ◆株式会社ウィルズについて

株式会社ウィルズ(英名：WILLS Inc.)は、国内のべ 600 社の上場企業に、国内外機関投資家及び個人投資家を対象としたマーケティングプラットフォームを提供しております。ブロックチェーン技術を活用した株主優待共通コイン（WILLSCoin）と電子議決権行使プラットフォーム（WILLSVote）を通して、株主管理分野での「デジタル・トランスフォーメーション（DX）」を行うサービスとして「プレミアム優待倶楽部」、「IR-navi」、及び「ESG ソリューション」を提供しております。

弊社事業の詳細は、次のウェブサイトをご参照下さい。[\(https://www.wills-net.co.jp/\)](https://www.wills-net.co.jp/)

#### ◆株式会社ソーシャルインパクト・リサーチ

株式会社ソーシャルインパクト・リサーチ（英名：Social Impact Research Co., Ltd.）は社会的インパクトに関するデータ解析、調査研究、コンサルティングから社会的インパクト投資、社会的ベンチャー企業・ビジネスに関する経営支援、インキュベーション事業等を手掛けています。社会的インパクト等に関する教育、研修、セミナー、講演会等の実施や情報提供、政策提言、出版物等の執筆、刊行も積極的に行っています。[\(http://www.socialimpact-research.org/index.html\)](http://www.socialimpact-research.org/index.html)

#### 【本リリースに関するお問い合わせ】

株式会社ウィルズ コーポレートコミュニケーション本部 コンサルティング事業部

- ・電話でのお問合せ：03-3436-1811
- ・ホームページからのお問合せ：<https://www.wills-net.co.jp/contact/index.php>